

主の日に滅びがまひ
荒れ地はもろがまひ

50:2
51:12
51:27

9 見よ、主の日が来る。
残酷で、憤りと激しい怒りとをもつてこの地を荒し、
その中から罪びとを断ち滅ぼすために来る。

10 天の星とその星座とはその光を放たず、
太陽は出ても暗く、
月はその光を輝かさない。

1 アモツの子イザヤに示されたバビロンについての託宣。
2 あなたがたは木のない山に旗を立て、
声をあげて彼らを招き、
手を振つて彼らを貴族の門に、はいらせよ。

3 私はわが怒りのさばきを行つたために

聖別した者どもに命じ、
わが勇士、わが勝ち誇る者どもを招いた。

4 聞け、多くの民のような騒ぎ声が山々に聞える。
聞け、もうもろの国々、寄りつどえる

もうもろの国民のざわめく声が聞える。

これは万軍の主が

戦いのために軍勢を集められるのだ。

5 彼らは遠い国から、天の果から来る、

これは、主とその憤りの器で、
全地を滅ぼすためになるのだ。

6 あなたがたは泣き叫べ。主の日が近づき、

滅びが全能者から来るからだ。

7 それゆえ、すべての手は弱り、

すべての人の心は溶け去る。

8 彼らは恐れおののき、苦しみと悩みに捕えられ、
子を産まんとする女のようにもだえ苦しみ、

互に驚き、顔を見あわせ、
その顔は炎のようになる。

13 13

オフルのこがねよりも少なくする。
11 私はその惡のために世を罰し、
その不義のために悪い者を罰し、
高ぶる者の誇をとどめ、
あらぶる者の高慢を低くする。

12 私は人を精金よりも、
オフルのこがねよりも少なくする。
13 それゆえ、万軍の主の憤りにより、
その激しい怒りの日に、
天は震い、地は揺り動いて、その所をはなれる。

14 彼らは追われた、かもしかのように、
すべて捕えられる者はつるぎによつて倒され、
あるいは集める者のない羊のようになつて、

おののおの自分の民に帰り、
自分の國に逃げて行く。

15 すべて見いだされる者は刺され、
すべて捕えられる者はつるぎによつて倒され、
16 彼らのみどりごはその目の前で投げ碎かれ、
その家はかすめ奪われ、その妻は汚される。

17 見よ、私は、しろがねをも顧みず、
こがねをも喜ばないメデアびとを起して、
18 彼らの弓は若い者を射殺し、
腹の実をあわれむことなく、
幼な子を見て、惜しむことがない。

19 国々の誓であり、
カルデヤビとの誇である麗しいバビロンは、

神に滅ぼされたソドム、ゴモラのようになる。

20 ここにはながく住む者が絶え、
世々にいたるまで住みつく者がなく、
アラビヤビとともにそこに天幕を張らず、

羊飼もそこに群れを伏させることがない。

21 ただ、野の獸がそこに伏し、
ほえる獸がその家に満ち、
だちょうがそこに住み、
鬼神がそこに睡る。

22 ハイエナはその城の中で鳴き、
山犬は楽しい宮殿でほえる。
その時の来るのは近い、
その日は延びることがない。

50:37 50:39 51:11 51:16
50:39 51:3 51:13 51:9
51:37 50:39 51:28

50:39
51:37
51:3
51:11
50:40
51:28



高ぶる者が穴に下り
捕虜が安息を得る。

- ¹ 主はヤコブをあわれみ、イスラエルを再び選んで、これをおのれの地に置かれる。異邦人はこれに加わって、ヤコブの家に結びつらなり、
² もろもろの民は彼らを連れてその所に導いて来る。そしてイスラエルの家は、主の地で彼らを男女の奴隸とし、さきに自分たちを捕虜にした者を捕虜にし、自分たちをしきたげた者を治める。
³ 主があなたの苦労と不安とを除き、またあなたが服した苦役を除いて、安息をお与えになるとき、
⁴ あなたはこのあざけりの歌となえ、バビロンの王をのしつて言う、「あの、しきたげる者は全く絶えてしまった。あの、おこる者は全く絶えてしまった。
⁵ 主は悪い者のつえと、つかさびとの笏を折られた。
⁶ 彼らは憤りをもつてもろもろの民を絶えず撃つては打ち、怒りをもつてもろもろの国を治めても、そのしきたげをとどめる者がなかつた。
⁷ 全地はやすみを得、穏やかになり、ことごとく声をあげて歌う。
⁸ いとすぎおよびレバノンの香柏でさえもあなたのゆえに喜んで言う、
⁹ 「あなたはすでに倒れたので、もはや、きこりが上つてきて、われわれを攻めることはない」。
¹⁰ 下の陰府はあなたのために動いて、あなたの来るのを迎える。地のもろもろの指導者たちの亡靈をあなたのために起し、國々のもろもろの王をその王座から立ちあがらせる。
¹¹ 彼らは皆あなたに告げて言う、「あなたもまたわれわれのように弱くなつた、あなたもわれわれと同じようになつた」。
¹² あなたの榮華とあなたの琴の音は陰府に落ちてしまつた。
¹³ うじはあなたの下に敷かれ、みみずはあなたをおおつてある。
¹⁴ あなたはさきに心のうちに言つた、「私は天にのぼり、私の王座を高く神の星の上におき、雲のいただきにのぼり、いと高き者のようになるう」。
¹⁵ しかしあなたは陰府に落され、穴の奥底に入れられる。
¹⁶ あなたを見る者はつくづくあなたを見、あなたに目をとめて言う、「この人は地を震わせ、国々を動かし、あなたは地を震わせ、その都市をこわし、捕えた者をその家に解き帰さなかつた者であるのか」。
¹⁷ もろもろの國の王たちは皆尊い今まで、自分の墓に眠る。
¹⁸ しかもあなたは忌みきらわれる月足らぬ子のように墓のそとに捨てられ、つるぎで刺し殺された者でおおわれ、踏みつけられる死体のようにな穴の石に下る。
¹⁹ あなたは自分の國を滅ぼし、自分の民を殺したために、彼らと共に葬られることはない。
²⁰ どうか、惡を行ふ者の子孫はとこしえに名を呼ばれることのないようにな。
²¹ 先祖のよこしまのゆえに、その子孫のためにほぶり場を備えよ。これは彼らが起つて地を取り、世界のおもてに町々を満たすことのないためである」。
²² 万軍の主は言われる、「私は立つて彼らを攻め、バビロンからその名と、残れる者、その子と孫とを断ち滅ぼす」と主は言う。
²³ 私はこれをはりねずみのすみかとし、水の池とし、滅びのほうきをもつて、これを払い除く、と万軍の主は言う」。

